

臨床研究に関する情報公開について(オプトアウト)

研究課題名

IgM 型 AL アミロイドーシスに関する調査研究

研究期間

研究承認日～2019 年 8 月末(予定)

研究方法を含めた要旨

IgM 型 AL アミロイドーシスは稀な病型であるため、本邦における IgM 型 AL アミロイドーシス実態を調査研究し、その臨床的特徴・治療内容及び成績について検討し、今後の診断・治療の基礎データとする。本研究によって得られた結果は、IgM 型 AL アミロイドーシスに対する治療方針の決定において貴重な知見となり、治療成績の向上に寄与すると考えられる。方法としては、日本アミロイドーシス学会及び日本骨髄腫学会に登録されている等の施設で診療された IgM 型 AL アミロイドーシスを対象とし、対象症例の登録を行った施設において調査票を用いて調査を行う。

資料・情報の利用目的又は他の研究機関への提供を利用目的とする旨

IgM 型 AL アミロイドーシスの臨床的特徴、治療内容及び成績を明らかにするため、当院で診療した症例について指定された調査票を記入し、研究事務局へ提出する。

利用又は提供する資料・情報の項目

年齢、性別、アミロイドのタイプ、血清・尿中 M 蛋白、アミロイド浸潤臓器、骨髄中リンパ球・形質細胞割合、CD10, CD19, CD20 陽性細胞比率、染色体異常、UA、NT-proBNP、BNP、トロポニン T、FLC、化学療法レジメン、Best response(血液学的効果・臨床効果)、転帰および最終観察日。

自らの研究機関内又は他の研究機関への提供方法

当院で記入した調査票を下記の研究事務局へ送付する。

独立行政法人地域医療機能推進機構 京都鞍馬口医療センター 血液内科
〒603-8151 京都市北区小山下総町 27
TEL: 075-441-6101 FAX: 075-441-6102

利用する研究機関の範囲

厚生労働科学研究補助金難治性疾患政策研究事業「アミロイドーシスのに関する調査

研究」の一研究課題として、地域医療機能推進機構京都鞍馬口医療センター血液内科が立案・計画・遂行する。

□利用する研究機関の利用目的

本邦におけるIgM型ALアミロイドーシス実態を調査研究し、その臨床的特徴・治療内容及び成績について検討し、今後の診断・治療の基礎データとする。

□研究責任者、研究分担者、資料・情報の管理責任者の氏名又は名称

・研究代表者：

地域医療機能推進機構京都鞍馬口医療センター 島崎 千尋

・研究協力者：

福井大学医学部分子病理学分野 内木宏延

熊本大学大学院生命化学研究部船体生命医療科学部門医療技術科学講座生態情報解析学分野 畑 裕之

名古屋市立大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科学分野 飯田 真介

・研究事務局：

地域医療機能推進機構京都鞍馬口医療センター 淵田 真一

・当院における研究責任者： 吉田晶代

・当院における研究分担者： 大畑欣也

・当院における資料・情報の管理責任者： 吉田晶代